

4月定例教育委員会会議録

- 1 開催日時 平成22年4月23日（金）14時～15時06分
- 2 開催場所 武雄市役所 4階会議室
- 3 出席者名 教育委員：諸石委員長、大石委員長職務代理者、森委員、榑崎委員、浦郷教育長
事務局：浦郷教育部長、馬渡こども部長、森文化・学習課長、山下教育総務課長、
八田学校教育課長、田代未来課長、杉原図書館・歴史資料館長、
- 4 傍聴者数 なし
- 5 報道関係者 なし
- 6 議事録署名人の指名
- 7 前回会議録の承認
- 8 教育長の報告
- 9 議 事 第1号議案 武雄市学校薬剤師の委嘱について
第2号議案 武雄市文化財保護審議会委員の委嘱について
第3号議案 平成22年度武雄市奨学資金奨学生の決定について（別冊）
- 10 その他 ア．各課等からの報告
イ．次回開催日程について
ウ．その他
- 11 会議録

午後2時 開会

○委員長

では、定刻となりましたので、改めてこんにちは。気温がとても乱れておりますけれども、緑は着実に濃くなりかけております。そういう中に外に出てみると、鯉のぼりなどが本当に風に泳いでいて、人間の温かさ、家庭の温かさ、子どもに託する親の、また、家族の思いというのが、何かそれには託されたような感じで、心がほっと安らぐような光景でございます。

では、4月の定例教育委員会でございますが、今度部長さん、課長さん、それから館長さん等新しくかわられましたけれども、私たちも不慣れでございますので、どうぞよろしくお願いいたします。

では、4月の定例の教育委員会を始めたいと思います。

まず、最初に議事録署名人の指名ですが、今度は榑崎委員さんですね。では、よろしくお願いいたします。

次に、前回の会議録の承認でございますが、前回の会議録、目を通していただいて、何か訂正等ありませんでしたでしょうか。ないようでしたら、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

では、承認をいたします。

では、次に進みまして、教育長の報告です。浦郷教育長、お願いいたします。

○教育長

前回以降の報告につきましては、2ページをごらんください。

この中で、お知らせであります、3月30日に体育協会来訪としておりますけれども、体育協会事務局長が、長森事務局長から富永光男前文化学習課長に交代をされております。

それから、小・中学校の入学式、ありがとうございました。

それから、御存じのとおり、市長、市議会等の選挙もございまして、きょう第1回目の議会が午前中開かれております。それから、19、20日に佐賀県の学力調査、20日の日は全国学力学習状況調査ということで、これも前に説明しておりますように、佐賀県内は抽出校以外も全県下実施ということで、無事に終了をいたしております。

4月、新体制でスタートしております、学校も市教委も各部署、極めて円滑にスタートをしております。特に、学校につきましては、転入の校長先生方も経験のある校長先生方でありまして、非常に落ち着いた、安定したスタートをしておりますというふうに見ております。時々、朝、交通安全運動期間中、見せてもらいましたけれども、率先して立哨指導等をしていただいております。ここ二、三、ちょっと小さな交通事故等ありましたけれども、大きな問題もなくスタートをいたしております。

2つ目としましては、県や杵西地区の教育長会等での話題でございますけれども、年度当初の県教委の説明の中から、幾つか印刷物を差し上げていると思います。14ページから始まる、別刷りの文書でございます。

まず、県の学校教育課では、学力学習状況調査を活用した学力向上への取り組み、膨大な経費を使ってでありますし、今回は県の予算も使ってということでございます。当然のことながら、最大限生かさないといけないわけで、市としましても、また後で触れますけれども、活用をしていかなければいけないというふうに見ております。

それから、16ページには、不登校の問題への対応についてということで、これも県の施策であります、そこに2つ目の丸に書いてありますように、不登校にならないように未然に何ができるか。それから、なった者に対しては、やはり学校へ復帰することが長い目で見たときにマイナスが少ないわけでありますので、一日でも早く学校復帰できるように。それから、学習影響を最小にするための支援。市の教育を進める上でも不登校は多いわけでありまして、その際に、この三段構えの中でできることをしっかり対応していかないといけないというふうに考えております。県の具体的な施策はその裏に書いてあるわけでありまして。

それから、18ページには、小・中学校の新学習指導要領の完全実施に向けて、期間としては移行期間でありますけれども、対応をしっかりとっていかないといけないということで、先行実施している部分もあるわけでありまして、今年度の大事なポイントかと思っております。

主な移行措置等の概要、それから、新学習指導要領のポイントは次のページあたりについているとおりであります。

既に小学校の教科書の採択事務等に入っているところでありますけれども、やはり、教科書の分量が大幅に増加しているということが一つの扱いとしては、要注意の事項でありまして、時間数との関係等、これからしっかり見ていかないといけないというふうに思っております。

そのほか、21ページには、全国人権同和教育研究大会佐賀大会、それから、次に、佐賀偉人伝集の出版事業、県でされる分ではありますが、毎年度3冊ずつ、5年間、15名を取り上げていくという

内容であります。

それから、24ページからは、社会教育研究大会九州ブロックの佐賀大会、それから、27ページからは国民読書年で、県としての取り組みの部分ですね。

こういうことが県の説明会等の中で出てきております。関連することは、こちらとしても、しっかり対応していきたいというふうに思っております。

そういう中での武雄市の施策ということになるわけですが、昨年に引き続きまして、教育の方針を早期に公表、配布できております。これに基づいて、各学校等も進めてもらっていると思っております。

それから、市内の学校、完全に2学期制になりましてから、今度が2年目を迎えるわけです。昨年度、2校ほど、午前中で5時間授業をやるという学校がありましたけれども、今年度はもとに戻して進めているようであります。

それから、今年度、特に思っておりますのは、やはり市民総参加の教育のまちづくりというような、いろんな応援の声を聞いているわけでありまして、それをより学校単位、あるいは市レベルで組織化して体制づくりをしていくことができないかという思いでおります。

それから、教育委員会もそうではありますが、学校も学校評価をしているわけでありまして、評価を生かした意識改革と政策形成ということで、さらにこの内容を充実させていくということが大事かと思えます。

それから、安全な環境づくりということで、耐震工事等も進めるわけですが、安全な教育環境づくりを進めていきたいというふうに思っております。

そういう大きな流れで、学校教育関係では、先ほど言いましたように、学力向上、それから不登校対応、前回申したかと思いますが、21年度末で不登校、不登校傾向が66名と上がってきておりますので、この対策。

それから、昨年度、随分心配していただきましたけれども、問題行動等、生徒指導の充実、それから、教職員の資質向上、それから、ノーテレビデーや読書活動の推進、それから、随分進んでおりますが、食育の推進、それから、県立中が4年目を迎えるわけですが、来年度は西部学区で5学級減というのが、この前、新聞に出ていたとおりでありますので、そのあたりの推移を見ていかないといけないだろうと思っております。

それから、きょう新聞に出ておりましたけれども、UD（ユニバーサルデザイン）の、そういう教育の推進等々、学校教育の重点になってこようかなというふうに思っております。

もう1つ別刷りで、魅力ある学校づくり推進事業というのを差し上げているかというふうに思います。これにつきましては、2月末に申請したときと若干内容的に変わってきている面もありますが、魅力ある学校づくり推進事業ということで、武雄市の教育委員会、それから、あと小学校1校、中学校2校、県の募集に応募をしたわけですが、県内で、委員会も1校と考えて、12校が選定されております。その1つの中に教育委員会としては、「心と命の健康を育む教育の推進」というテーマで、内容的には健康面から考えたときの命、性教育、がん教育、そういう内容、プラス、やはり心の健康の面が非常に大事でありますので、いじめ等も含めて、不登校対応とか問題行動の未然防止等の心の健康まで含めた事業を1年間やってみようかというふうにして、それが選定されているわけでありまして。これを強力に、学力の面と並行してやっていきたいというふうに考えているとこ

ろでございます。

それから、ちょっと資料を差し上げていないですが、今回、朝日小学校に通級教室が1学級できております。これがLDやADHD対応ということで、新規の通級教室でございます。

それから、今年度は政権が変わりまして、教員増というのが途中、4,200人の増とかいう話題があったわけですが、そういう面ではかなりの加配等もあっております。最終、5月1日付けで、まだ5月1日にはしばらくありますが、山内西小の立野川内が今度複式学級になっているわけですが、そういう面を含めた学力向上への対応ということで、1つつくようになっておりまして、そういう面でかなりの加配等が今回配置されているところでございます。

特に、武雄中学校、昨年度、大変な苦勞をしてもらったわけですが、教頭、養護の複数配置、あるいは教育配慮として生徒指導対応の加配等をつけてもらっているというところでございます。

そういう形で、人事的には、人事異動としては業務を終えているところでございます。

それから、社会教育関係では、先ほども言いましたように、人権同和教育の全国大会というのが1つあるわけでありまして、学校も含めて、やはりこれを契機として人権意識を高める、そういう機会にしていく必要があるというふうに思っております。

あるいはトムソーヤ事業の進化、充実、それから、武雄スポーツクラブ、健康スポーツクラブの充実と、さらにその市民性の涵養につながる歴史・文化の研究と活用等々を方針の中にも重点的に上げているわけでありまして、進めていきたいというふうに思っております。

年度当初でありますので、ちょっと基本的な教育の方針の中の重点的なことについて、若干触れさせてもらいました。よろしく願いいたしたいと思います。

以上です。

○委員長

ありがとうございました。

年度当初で、一応重点的な項目についての説明をいただきましたが、何か質問ございませんか。
はい、B委員さんどうぞ。

○B委員

お尋ねでございますが、この同和教育全国大会佐賀大会ですが、何名ぐらいの参加者を見込んであるわけですか。

○教育長

この資料の21ページですね。この真ん中辺に、規模としては県外から8,000人、県内2,000人という1万人程度の大会を見込んであるようでございます。武雄会場が約2,500名程度を予定しております。

○B委員

はい、ありがとうございました。

○委員長

ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようでしたら、昨年度の評価や、昨年度までのいろいろな教育実践、または社会教育の実践

等を土台として、また前進が感じられる市の教育を進めていただきたいと思います。

先へ進んでよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

では、議事に入りたいと思います。

では、1号議案の御提案をお願いいたします。

○教育総務課長

資料の確認でございますけれども、教育委員会の資料と、あと11-2というページと15-2というページを別様でつけております。それと別冊で「第3号議案 別紙・参考資料」があるかと思えます。

それでは、資料の3ページをお願いいたします。

それでは、第1号議案 武雄市学校薬剤師の委嘱につきまして提案をいたします。

御船が丘小学校学校薬剤師から辞退届が提出されましたので、武雄市学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱に関する規則の規定に基づき、次の方を武雄市学校薬剤師に委嘱したいので、教育委員会の議決を求めるものでございます。

学校名、御船が丘小学校、氏名、江口しずかさん、所属はサン薬局、委嘱年月日は平成22年5月1日であります。武雄市薬剤師会から推薦された文書を4ページのほうに、それと前任者の辞退届を5ページのほうに掲載いたしております。その委嘱に関する規則の規定でございますが、要件といたしまして、武雄杵島地区薬剤師会の推薦を受けた者。それと、任期については特に定めがございません。後任者が決定をするまでということになっております。よろしくをお願いいたします。

○委員長

学校薬剤師の委嘱について提案がなされました。

お尋ねになりたいことあったらどうぞお願いいたします。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

では、可決をいたしました。今後よろしくをお願いいたします。

では、次の2号議案についてお願いいたします。

○教育総務課長

それでは、6ページのほうをお願いいたします。

第2号議案 武雄市文化財保護審議会委員の委嘱について提案をいたします。

武雄市文化財保護審議会条例第5条により、委員の任期が2年経過をいたしましたので、同条例第4条に次の15名について、武雄市文化財保護審議会委員に委嘱をしたいと思えます。それで教育委員会の議決を求めるものでございます。

委嘱いたします皆さんの氏名、担当分野及び職業を申し上げます。

江口成子様、担当分野は歴史でございます。現在山内中学校の教諭でございます。

次、松田和子様、この方は今回新たに新規でお願いする方です。担当分野は歴史、現在県立図書館のほうでお勤めです。以前は佐賀城本丸歴史館にお勤めでした。それと、武雄市の歴史資料館の建設時の幹事さんでもございました。歴史に精通されている方でございます。

続きまして、高島忠平様、考古、佐賀女子短期大学の理事長さんです。

尾崎葉子様、考古です。有田町歴史民俗資料館の館長さんでございます。

上野正昭様、民俗、北方談笑会の幹事さんでございます。

金子信二様、民俗、佐賀県文化財保護審議会の委員さんでございます。

次、宮原トシエ様、美術工芸、工房わらべを経営されております。

鈴田由紀夫様、美術工芸、県立九州陶磁文化館の館長でございます。

次、小池英毅様、記念物、佐賀植物友の会の幹事さんでございます。

馬場辰次様、記念物、黒髪の自然を守る会に所属されております。

続きまして、松尾普一様、建造物、1級建築士でございます。

次、高瀬哲郎様、建造物、石垣技術研究機構の代表者でございます。

次から、地域の代表として、庭木信昌様、旧武雄市です。武雄市歴史研究会の会長さんでございます。今回、新規でお願いをいたしております。

続きまして、黒髪和裕様、山内町でございます。宮司さんでございます。

山北勇様、北方町でございます。無職でございます。

以上、15名の方々にお願いをしたいということでございます。このうち、松田和子様と庭木信昌様については新規の委員さんということでお願いをいたしております。残り13名につきましては再任ということでございます。任期は平成24年3月31日までということでございます。

以上でございます。

○委員長

文化財保護審議委員の条例に基づいて提案いただきました。

何かお尋ねになりたいことはありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

では、可決いたしました。どうぞよろしく願いいたします。

では、3号議案の22年度の市の奨学資金奨学生の決定についてですが、これは別紙に資料がございますので、それを参考にしていただいて。非公開でお願いしたいと思います。（発言する者あり）はい、非公開でしたいと思いますので、よろしく願いいたします。

済みません、かなり個人的な内容まで入り込んでいきますので、これは個人情報という関係からも非公開といたします。

【非公開】

○A委員

1つ質問いいですかね。

○委員長

はい、A委員さんどうぞ。

○A委員

ここに御提出以外には申請の方はいらっしゃらなかったのでしょうか。

○教育総務課長

これが全部です。6名様です

○A委員

いや、この奨学金現在高が非常に余裕がある状況ですので、できるだけこういうのを利用していただいて、しっかり学校行っていたらいいかなと、そういうことをもう少し宣伝というか、やってもいいんじゃないかなと、ちょっとそういう感じがしたものですから。

結局、今年の貸与予定額としては、ここから言うと6名で144万というような金額ですので、見た場合にですね。大体返還が460万円昨年もあったということを考えますと、それに匹敵するぐらい次の希望があってもいいんじゃないかなと、そういうふうな感じがしたものでから、ちょっと言わせていただきました。

○委員長

最近の経済事情から見ても、何か希望者がおられるかもわかりませんし、それぞれの学校等を通じてでも、またこの奨学金についての話でもしていただければと思います。そして将来武雄市を担う人材を育てるという意味からも、どうぞお願いいたします。

そしたら、この奨学金についてはよろしいですか。

では、議事についてはこれで終わります。

次は、その他に入って各課からの報告ですが、先ほど総務課長からありましたけれども、資料がちょっと継ぎ足しがありますので、その辺もあわせて説明しながらお願いいたします。

では、各課からの報告をお願いいたします。まず教育総務課ですね。どうぞ、お願いします。

○教育総務課長

資料の9ページをお願いいたします。

人事異動がっておりますので、その分の報告をいたします。

ことし3月31日、それから4月1日付で職員の異動がっております。

まず、9ページの上段のほうですけれども、3月31日付で退職された方がごらんとおり5名でございます。それから、4月1日付で転入・転出及び昇格された方が9ページから10ページにかけて掲載をいたしております。32名いらっしゃいます。それから、新規採用ということで3名、非常勤特別職として1名、それぞれ採用ということになっております。

次、開いていただきまして、11ページと別表になっております11-2ページにつきまして、4月1日付で嘱託職員の採用をいたしております。合計47名でございます。

それと、11-2の中ほどから緊急雇用創出事業で採用いたしております嘱託職員さんが9名いらっしゃいます。

12ページをお願いします。12ページにつきましては、4月1日現在、教育委員会事務局組織体制図をつけております。教育長を含めた職員総数が63名でございます。この間、先ほど説明をいたしました嘱託職員と臨時職員を合わせて55名、その他、相談員、指導員及び公民館長を含めました総数は135名になります。

13ページと14ページには、その職員名簿となっております。この分はごらんいただきたいと思っております。

それから、15ページと15-2ですね、これも別表の15-2でございます。これにつきましては、4月1日付で自治公民館長の委嘱を行っております。橘町、北方町、武内町、武雄町、市内4町で自治公民館長の変更がっております。その分を記載いたしております。

16ページ以降につきましては、各課からの報告となっております。説明のほうは省略をさせてい

ただきますけれども、それぞれ各課から課長が来ておりますので、特に重要な事項につきましては、補足説明という形でお願いをしたいと思います。

16ページの教育総務課の分でございますが、一応行事内容としては、いろんな会議がっております。それと、総会等が今後あります。1つ、4月8日の第9回公判ということで書いておりますけれども、この件についてはもう御存じのとおりで、例の懲戒免職処分取消等請求事件の分でございます。一応、釈明書の提出ということで、2月12日に申立人のほうからうちのほうにあっておまして、その求釈明申立てというのが、原告の家計の資金が不足であったのかどうかという部分を明らかにするための資料ということで要求がございましたので、それを提出したということでございまして、特別内容については審議はあっておりません。

教育総務課としては以上でございます。あと学校教育課のほうから随時お願いいたします。

○委員長

学校教育課、どうぞお願いいたします。

○学校教育課長

学校教育課より報告を申し上げます。17ページをごらんください。

まず行事報告ですが、4月6日の始業式並びに8日、9日の小学校、中学校の入学式を経まして、各小・中学校、円滑な本年度のスタートを切っております。特に8日、9日の入学式におきましては、それぞれの教育委員の先生方には御列席いただき、また御激励をいただき、ありがとうございました。お礼申し上げます。

次、2番目、これからの行事予定ですが、ここに挙げておりますとおりでございます。現在入っている主な行事はこのようになっております。

3番目、人事内申関係について報告申し上げます。

継続関係で20名、それと18ページに入りますが、新規関係で5名、欠員臨任が17名、非常勤講師が8名という状況でございます。

次、19ページをごらんください。

寄附採納について御報告を申し上げたいと思いますが、西川登小学校の校舎改築に伴いまして6件の寄附をいただいております。それと、若木小学校へ1件、以上、合わせて7件の寄附をいただいております。

以上で報告を終わります。

○委員長

では、文化・学習課、お願いいたします。

○文化・学習課長

では、20ページをごらんいただきたいと思います。

まず生涯学習のほうですけれども、行事といたしましては婦人会総会等の各種団体の総会が行われております。

今後の予定ですが、4月25日には武雄町の少年相撲大会等の催し等が行われる予定になっております。

次のページの21ページでございますけれども、1つ追加をお願いいたします。5月13日、ちょっと欠けていますけれども、木曜日、社会人権同和教育推進者の地区別研修会が伊万里市民センター

で行われるということです。

生涯学習については、以上でございます。

次に、22ページ目のスポーツ系のほうですけれども、4月6日に武雄市の体育指導員連絡協議会の辞令交付式定例会を行っております。これは体育指導員さん52名の方がいらっしゃいますので、その方たちへの辞令交付を行っております。

18日、スポーツクラブのイベント交流会ということでイルカウォッチングをしております。済みません、唐津市玄海町と書いてありますが、これは間違いです。長崎県の南島原市ですね、55人ほどの参加がっております。

今後の予定ですけれども、5月23日に県のスポレク祭が神埼、鳥栖のほうで行われるということで予定されております。

次に、23ページの文化芸術のほうですが、今後の行事予定の未定というところがありますけれども、ようやくこの日にちが4月30日に決定しております。平成22年度の武雄市文化連盟役員会になっております。

あと、5月9日に日本アカデミー賞最優秀作品賞の受賞作品であります「沈まぬ太陽」の上映がありますけれども、なかなかチケットの売れ行きが芳しくありませんので、ぜひ御協力いただければと思います。

5月1日、2日につきましては、武雄市民のジュニアウインドオーケストラの育成事業の1回目が行われます。

あと5月30日、第30回たけお音楽祭が行われますが、この分については25組ほど出演予定ということになっております。

次に、24ページの文化財のほうですけれども、3月27日、ファミリーふれあい史跡めぐりで東西川登、山内町のほうへ行きましたけれども、40人ほどの参加者がございました。

今後の予定ですが、5月22日、ファミリーふれあい史跡めぐりで武雄町の御船山周辺を散策する予定になっております。

その下の武雄歴史研究総会のところですが、これは未定が5月22日です。もう1つ、その下が武雄の古きよき文化・歴史を再発見する協議会幹事会、この分を4月27日。おつぼ山神籠石関係ワークショップ、これは5月20日、橘の公民館のほうで実施をしたいというふうに考えております。

以上でございます。

○委員長

はい、ありがとうございました。

では、図書館・歴史資料館長さん、お願いいたします。

○図書館・歴史資料館長

25ページをごらんください。

まず行事報告でございますけれども、「おひざでよんで！」検討委員会を開きまして、4月に2回実施しております。4月から1月までに月2回ずつ、山内保健センターと北方保健センターで行っているということでもあります。

それから、現在行っておりますけれども、4月10日から企画展「武雄の絵師 広渡心海」展とい

うのをやっております。どんどんおいでいただいているということになかなかいきませんで、しかし、ぼちぼち来ていただいていると。芳名録を置いておりますけれども、きょうの段階で、先ほど数えてきましたけれども、芳名録にはなかなか記帳していただけないんですが、70名程度の記帳があったということでもあります。5月23日まで開催しておりますので、ぜひ委員さん方もおいでいただければというふうに思っております。よろしくをお願いします。

それから、これからの行事予定ですけれども、実は明日から「阿蘭陀とNIPPON展」、東京のたばこと塩の博物館でありますけれども、皆様方の机の上にパンフレットをお配りしております。これは今、副館長が同行して行っておりますけれども、武雄のほうからも資料をお貸ししているということでもあります。裏面をごらんいただければ、地球儀、天球儀がありますけれども、これは武雄市の所蔵ということで、これを今お貸ししております。このほかに15点ほど今お貸しをしているということでもあります。もし東京まで何かの用事ということでいらっしゃるようであれば、招待券等がありますので、申し出ていただければと思っております。

それから、明日、子ども読書週間に合わせましてスペシャルおはなし会ということで、武雄の読み聞かせの会のボランティアの方々ですけれども、3つのグループがおいでいただきまして、おはなし会をしていただきます。3部構成になっておりますけれども、第1部が1時50分からということで、最終的には15時40分までということで、これはもう既にポスターを各小学校、幼稚園等にお配りをしているところです。

それから、あと、もうそこに書いてありますとおりの計画でやっていきたいと思っております。

ここに記載しておりませんが、現在、図書館では特設コーナーを3つ設けております。1点は、先日お亡くなりになりました井上ひさしさんの著作本を集めて置いています。それから、先ほど教育長さんからお話もありましたように、「心と命の健康を育む武雄プラン」と同調することになるかと思っておりますけれども、心と命、それから、特に自殺防止に関する著作本、これを取りそろえましてコーナーを設けております。それからもう1点は、今テレビ等で「ニュースの読み方」なんかで大変活躍されておりますけれども、池上彰さんの著作本、これを集めて、おいでいただく方に紹介をしているというところでもあります。

以上です。よろしくお願いたします。

○委員長

ありがとうございました。

では、未来課、どうぞお願いたします。

○未来課長

資料の26ページをお願いします。

行事報告のほうですが、済みません、この表に載せ忘れておりました。3月25日から28日まででしたが、3泊4日の行程で春のジュニアリーダー研修会を北山少年自然の家のほうで開催しております。参加者は、市内の小学生4年生から6年生までですが、38名と、それから、ジュニアリーダー等、うちの関係の指導者23名、計61名で実施をしてきたところでございます。

それから、4月14日でございますが、新年度になりましたので、第1回目の放課後児童クラブの指導員連絡会ということで開催しております。今年度は御船が丘小学校の御船児童クラブのほうが大規模クラブということで1クラブを2クラブに分割いたしましたので、指導員さんが26名から

28名にふえております。それから、新しく今年度から、12カ所今言いましたが、そのうちの6カ所で土曜日の開設を始めております。今のところ問題なくやってもらっているという状況でございます。

あと4月22日、きのうですけど、少年の船の理事会総会を開催いたしました。21年度の事業の総括と、それから、今年度の事業計画について承認をいただいていたところでございます。今年度、事前研修4回、事後研修1回含めまして、本研修を8月16日の月曜日から8月21日の土曜日まで5泊6日で、去年同様に沖縄のほうへ研修に行くということで決定をしてきたところです。今、学校を通じて団員の募集をかけるという手はずにしております。

それから、行事予定のほうをお願いします。4月24日、あす土曜日ですけど、発明クラブ、親子ふれあい工作を文化会館の工作実習室のほうで、これは1回限りですけど、あした親子13組、26名の参加を得まして実施をする予定にしております。

それから、5月15日土曜日ですけど、発明クラブの開校式ということで第1回目の発明クラブを開催いたします。これは年間20回、第2、第4の土曜日で、定員が20名ということで、今月末まで募集をかけておりますので、それを受けまして、ここから1年間通じて授業に入るということにしております。

それから、翌16日の日曜日、わんぱくスクールの第1回目と開校式ということで、これも定員40名で、今学校を通じて4月末までということで募集をお願いしております。対象は小学校の5、6年生で、年間12回開催をするということで予定をしております。

主なところは、以上です。

○委員長

はい、ありがとうございました。

各課からの報告をしていただきましたが、何か質問等ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようです。ここでどうかと思いますが、私があるとき市民の方から夫婦で初めて市立図書館に行ったと。そして、いろいろ戊辰戦争のこととかもっと知りたかったけん、それで初めて行ったばってん、図書館であがん丁寧に対応して説明してくんさっき、ごっとい今から行かんばていうような言葉をいただきました。それで、もう75を超えられた御夫婦ですけれども、そういうふうな感想を持って、大分喜んでいらっしゃいました。お伝えしておきます。

各課からの報告を聞きながら、いよいよまた22年度スタートしたなという実感をいたしました。それぞれの課で1年間大変でございましょうけど、よろしく願いいたします。

では、次に次回の開催日ですが、提案をいたします。5月19日、15時からでございます。よろしいでしょうか。——はい、では5月19日、15時からということで、場所はここでもよろしいですね。はい、市役所のほうでいたします。

では、そのほかに何かございませんか。はい、教育総務課長さん。

○教育総務課長

それともう1つ、お手元のほうに案内が来ておるかと思っておりますけれども、5月19日、その後6時からですけれども、歓送迎会のほうもよろしく願いいたします。

○委員長

はい。5月19日の後からの歓送迎会の御案内でございます。どうぞ万障繰り合わせて御出席方お願いいたします。

ほかにはないでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

では、私にとってはこれで1年間の締めくくりですが、本当に各課の方々の仕事というのは、教育委員会のほうは特に、何か、土曜、日曜とか勤務時間とかがないというような感じで、もういろいろと御苦労いただいているようでございまして、本当にありがとうございます。同じ課長さん以下それぞれの係の方々、まず健康でまた1年間を務めていただきますように、どうぞよろしくお願いたします。

これで4月の定例教育委員会を終わりたいと思います。どうもありがとうございました。

午後3時6分 閉会